

六八新聞

2019年4月8日
第10号

第68回 日本医学検査学会 実行委員会 発行
この新聞は2019年5月18～19日に下関で
開催される、第68回日本医学検査学会について
の情報発信を目的としています。

HP: <http://68jamt.com/> Facebook: JAMT68

実行委員会！

学会準備については、実行委員会で決定しています。会議ではどういふことをやっているのか、その内容を少しご紹介しようと思えます。

まず、コアメンバーと呼ばれる、学会長、実行委員長などの7名、日臨技から1名、学会運営会社から2名の合計10名が、朝の9時から集まり、コア会議を開催します。普段から大量のメールでやりとりしているのですが、どうしても解決できないことや説明しにくいこと(図を使つたもの)などがあり、これを18時半まで話し合います。休憩は昼食と各々のタイムイングで来るトイレ休憩のみです。



コア会議の一コマ



拡大実行委員会の一コマ

そして、議題が全て終わってないのに、次の拡大実行委員会が始まります。コア会議のメンバーに他の実行委員と学術部門長が加わって総勢約40名になります。ここでは学術部門やグループの仕事について議論します。(今はスピードアップのため、中心メンバーのみ)
次に、話し合っている内容です。これは少し前のコア会議での議題です。

- 支部学会PR準備の進捗状況と報告
- 協賛企業の申込状況と対策
- JAMTマガジンについて
- 日程表、会場利用について
- 講師座長リストについて

- スキルアップセミナーについて
- 熨斗について
- ホテルについて

一見少ないように思いますが、議題にないことも派生で話が出てきて決まっています。この中で苦労したのは協賛企業と日程表です。

前号でも書きましたが、収入は確約なし。とにかく協賛企業を集めないと話になりません。締切り直前にまだ申込がない百数十社に片っ端から電話をかけます。営業の電話なんてやったことないのに、どう話せばいいのか？そんな程度の電話のかけ方でしたが、企業さんの対応が丁寧で優しく、本当に救われました。

日程表は何と、演題締切り前から決めていきます。移動や調整を繰り返す本当に大変な作業です。担当の岡田さん、本当にお疲れ様でした。因みに、冷静沈着なイケメンです。

今、会議は月1回から2回となり、先日はついに14時間会議でした。時には笑い話もしますが、そんなに無駄話はしてないのでありますが、このときばかりは会長が「これが恒例化するといかんから、ここで終わり！」と区切つての終了。学会まで2ヶ月切りました。時間が足りませんよ、本当に。でも、頑張ります！

次号は…寄ってらっしゃい！

学会は勉強だけじゃ勿体ない！楽しい企画が満載！その内容を公表します。乞ご期待！

今号のひとこと

漢字の成り立ちが大好物。令…儀礼用の帽子を被り跪いて信託を受ける人の形。神のお告げの意。和…禾と口の組合わせ。祝詞を入れる器(口)を置いた軍門(禾)の前で誓約して媾和すること。やわらぐの意。新元号、本当に素敵な漢字達です。令  和  (安岡)